

市長式辭

まして深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

なる漁港として水産業はもとより、あらゆる産業運輸の振興に多大

前建設館に遷進し昭和十三年四月一日には隣接下府中村との合併が成立し越えて一昨十八日には足柄上郡榎井村との合併成つて茲に本市の人口七万七千四百余人、戸数一万五千八百余を数えるのに至つたのでありましてこれにより本市は西湖における中心都市としての形態を整えるに至つたのであります。而して一方事業の面において特筆すべきものは小田原漁港の構築、競輪場の開設小田原こども文化博覧会の開催等を挙げることができ

即ち小田原漁港は県営を以て昨年度において調査を完了し愈々本年より総工費二億五千万円を以て着手せられましたが完了の曉には相模湾における最も優秀以上小田原市の過去十年

に對し小田原城趾公園を單なる史蹟より近代の遊園地に化す一大契機を作り得ましたことは大きな收穫であつたと存じます。

その他学制改革に伴う学校の整備及び社会教育の充実農地改革並びに農業經營の合理化、漁業調整中小商工業の対策等各種産業の振興、社会、衛生施策の拡充災害復旧並びに下水道の拡張、新制度による警察消防の整備充実等近代都市としての各般の施設は着々その成果を収めつつあるのであります。更にこれに加えて各種体育施設の整備も進捗しスポーツ小田原の名聲を彌が上にも挙げつつありますことは誠に力強き限りであります。

発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
石井重治
印刷人
石橋貞吉
定價一部三圓

三三昌越岩石詩曲作作



歴史新たな
光ほのかな
いま白梅の
民主のかおり
いざ声合せ
讃えむ、文化の小田原ぞ
(二)

朝日きらめく
波間にひかる
みどりに黄金
峯にたわな
いざ精魂を
築かむ、産業小田原を
(三)

背に箱根
往来は繁き
丹塗の橋の
若葉は映えて
いざ海の
伝えむ、観光小田原を

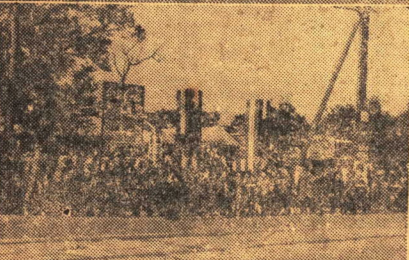
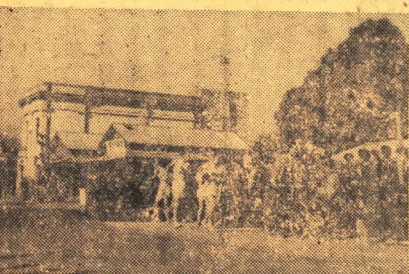
颯の
城あとに
花ひらく
ふくいくと
高らかに
黒潮の
海の幸
ちりばめる
山の幸
かたむけて
富士ひかえ
西ひがし
濠青み
友を呼ぶ
外までも

全市に祝賀気分なざる

昭和二十五年は當市市制施行十周年にあたるので本年度に入り數々の記念事業を行つてきたが、市制施行の記念日に當る十二月二十日の午前十時から記念祝賀式を新設の中央公民館で盛大に挙行した。

この日市内は挙げて祝賀気分高調し、号砲蒼空にとどろけば、小中學児童生徒の旗行列の波は街々をうずめつた。一方、体育連盟では十周年記念市内一周駅伝競走を舉行し、青年団、実業団、高校生年の参加を得て午前九時市役所前を出発、全行程三〇、五〇〇米を駆け走つた。内藤樂長指揮による東京消防庁音楽隊の吹奏市内行進は、新たに制定された市民歌のメロディを

の後市民歌を斉唱、堂に市議會議長野島功謹氏、



【写真は（上）祝賀駅伝
競走（中）旗行列（下）音
楽隊の街頭行進】

な お記念品として市内
各世帯へ湯呑茶碗を、
旗行列参加児童生徒に
は鉛筆を贈つた。

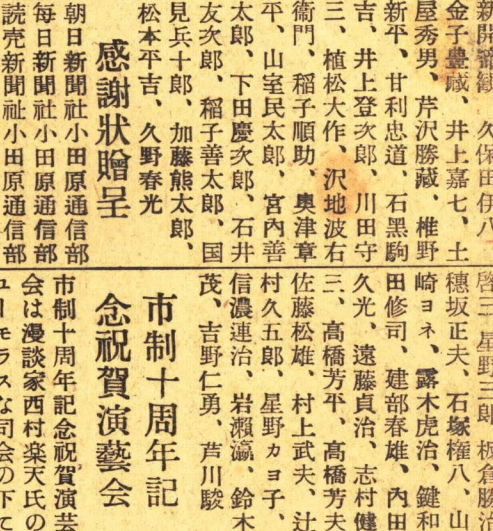
（庶務課）

自治功勞者等二百余名

表彰狀及び

記念品贈呈

自治功勞者——佐藤謙吉
野島功漢、清水專吉、秋
山宇之助、田代吉五郎、
黑柳辰次郎、葛屋三喜雄
府川庄次郎、內野寬三、
青木勝太郎、劍持富太郎
夏堀正三、黑田誠、松山
新吉、一藤木重治、細谷
力藏、浜名竹次郎、山田
保治、萩原德松、小川量
祐、川野芳造、高木田作
上田乙吉、山崎喜三郎、
小林歛企、寺沢良藏、網
野泰策、安藤由五郎、篠
川莊輔、杉崎新太郎、泉
孫三郎、磯崎兵作、穗谷
野安太郎、一寸木伊之助
奧津長一郎、田中仙藏、
中山一藏、中山房太郎、
中戸川大助、村越源治、
內田春吉、須藤卯之助、
內野彥一、柳岡松次郎、
松本直石衛門、青木浜太
郎、木村浪之助、杉崎利
貞、磯崎又次郎、大津久
太郎、竹井重太郎、浦又
助、國見保、日下部高一
山室伝吉、青木弁作、石
井惣兵衛、岩田菊次郎、
井上斗菴、常盤善太郎、
杉山秀五郎、小西尙三郎
石川彥兵衛、浜野泉吉、
堀江林造、小峯德治、曾
根隆、江島平八、原德太
郎、西島榮一郎、川野一
笠井英、高橋新太郎
黑柳幸助、山田又市、山
崎勸太郎、酒井忠治郎、
木村時藏、宮坂寛次郎、
大沢吉藏、杉崎甚太郎、



市制十周年記

念祝賀演藝会

市章制定の

ゆらい

小田原市は古
くから梅の名
所として知ら
れ、季節には

櫻井村合併

十二月二十日の市制十周年記念日を前にして十八日、桜井村は正式に小田原市と合併なり、同日桜井小学校で廃村式を、引続いて合併祝賀式が挙行

風邪は万病のもと

来るかインフルエンザ

寒さがひとしお身にしみ風邪にかかつたら早期に
る冬に向うと、空気が乾医師の診断をうけましょ
燥してあちらでもゴホンう。

こちらでもゴホンと風邪
引きが多くなる。その原
因は夜更しが過ぎたり、
暴飲暴食のあげく、身体
の疲労につけこまれて人
混の中から背負つてくる
のもあれば、風邪を引き
こんだ家族の者からうつ
るのもあつてまちまちだ
が、案外「いまの所は輕
いので心配ない」位で医
師にもかからず薬も飲ま
ずに放つておいてごちら
せてしまうことが多い。
もしないで長く居たりす

風邪にかかつたら早期に
医師の診断をうけましょ
それにしても病氣は予防
がなにより肝腎で「備え
あれば憂いなし」とう
その方法としては常にカ
ガイを励行し（水百瓦に
対し塩一瓦の割合）厚着
をしないでうす着に体を
ならし、寒さにめげず乾
布まきつまでするように
したらよい。炭火のカン
カンおこつている溫い部
屋から急に寒い外へ出た
り、人混みの中にマスク
をしないですぐ居たりす

小田原市民歌秀逸作品

光山嘉昭

一 世紀の朝の
梅咲く丘の
潮路はるかに
世界の光
ああ 小田原は
こころを 胸に
二 陽をうけて
青い空
幸みちて
寄るところ
父母の
住む都市よ

理想は燃えて
自由と自治の
商工農の
榮光の道を
ああ 小田原は
誓いに 笑みて
三

くれないに
旗のもと
友和して
呼ぶところ
勤勞の
住む都市よ

平和輝く
真白き船の
観光 晴れて澄む富士に
歌声たかく 湧くところ
ああ 小田原は おおらかな
自然の 友と 住む都市よ

文化ゆたかに 花咲きて
永遠に伸び行く 虹のいろ
歴史は 松の みどり濃く

手に入る事になる。どう
 しても、摂生を守つて体
 の調子を狂わせないこと
 だ、そして病氣をばかに
 しないことが大切です。
 「風邪は万病の母」
 と言つて、よく普
 通感冒は既に
 本日も充分な警戒を必要
 とする。普通感冒は既に
 相當の患者数が見受けら
 れ、今度の風邪は嘔吐や
 下痢が伴う」と巷間と言
 われている。家族の一人
 が風邪を引くと次々に家

市役所の年末年始の休みは

十二月二十九日から
一月三日まで

広範圍に亘り流行し、死亡率も高い。昨年流行しがインフルエンザは今年も関西、東北、東京方面で猛烈な勢で蔓延しつつあるが、いつもこの病気の流行は交通機關の系統に従つて拡がる傾向が著しいとされておるので、

族全部がかかると言つた具合に極めてうつり易い病氣だから單なる風邪だと言つて油断しないで下さい。

(衛生課)

愛市の夢を謳いあう
あゝ 小田原は うららかに
常春の 陽の 照る都市よ

二等二席
（一）
朝日さやかな
生活のうたは
古城をめぐる
波のひびきも
こころの母よ
（二）
白梅に
胸にわき
ちまたには
なつかしい
ああ 小田原市

なぎさもはるか
春さきがけて
若汐の香は
友あこがれの
かきやく楽土
(三)

東海の
立つところ
観光の
夢をよぶ
あゝ 小田原市
函嶺の

みどりに映える
西とひがしに
文化も花の
理想は永遠に
(四)
こがねにもえる
野と山よ

幸の海辺は
繁華をともし
希望のそらに
ひかりに伸びよ

いま田舎で
町の灯か
明けの星
あゝ 小田原市

割当決る

小田原市

地区名	供出 割当量	十二月二十日 現在供出量	供出率
足柄	八九、七四升	八六、四九升	九七、七
富水	三七、八四九	三五、一九	九、三
久野	六二、〇五四	六〇、二五	九六、四
荻窪	一〇、四七	一〇、八三	九八、五
早川	二、六〇六	二、五七	九七、三
大窪	九、二五九	八、九二	九六、六
小田原	二四二	二四二	一〇〇、〇
山王 色	五、〇三三	五、一四〇	一〇一、七
下府中	二六、四六	二六、四〇一	一〇〇、一
桜井	三七、一一〇	三七、一七一	一〇〇、〇
計	二七〇、三〇	二六五、九〇	九八、四

小田原市中央公民館下
自一月九日
至一月十二日

本市農業の發展に寄与するため、優良品種の普及と栽培技術の改良を図る目的から市は、市農業協同組合協議会、地区農民委員会、市青年団連盟後援のもとに小田原市冬季農産物品評会を近く開催本市で生産された農産物を広く一般に公開することになりました。実施要領は次の通りです。つい

ては農家の方々に多数の出品を御願いするとともに一般の方々の多数御来観を期待しています。

小田原市冬季農産物品評会実施要領

一、開催期日 自一月九日～至一月十二日

二、日割 一月九日出品物搬入陳列、一月十日審査、一月十一日一般公開、一月十二日一般

世界工業センサスの一環として

(八) 薬工品
手繩二〇尋、機械繩一個、薬靴類一足、ぞうり又はわらじ二、依(蓋依付)一俵、むしろ又は吹一枚、釜敷二個、代鞍一組、お飾り一組、其の他右規格に準ずる

(九) 加工品
醬油(壺入)二合、飴類一合、漬物類(壺入)一合位、たくわん三本、竹細工一品、木工品一品、其の他右規格に準ずる

(十) 畜産品其の他の出品物は適宜とする

(十一) 参考品は適宜とする

五、出品物は原則として本会に寄附するものとする

但し特殊の参考品で寄附出来ないものは其の旨記載の上出品のこと

(農産課)

(八) 薬工品
手繩二〇尋、機械繩一個、薬靴類一足、ぞうり又はわらじ二、依(蓋依付)一俵、むしろ又は吹一枚、釜敷二個、代鞍一組、お飾り一組、其の他右規格に準ずる

(九) 加工品
醬油(壺入)二合、飴類一合、漬物類(壺入)一合位、たくわん三本、竹細工一品、木工品一品、其の他右規格に準ずる

(十) 畜産品其の他の出品物は適宜とする

(十一) 参考品は適宜とする

五、出品物は原則として本会に寄附するものとする

但し特殊の参考品で寄附出来ないものは其の旨記載の上出品のこと

(農産課)

第二部により従業員の如何にかかわらす面接調査を行う。

(ロ)基本調査

準備調査で判明した一事業上の従業者数が四人以上のもの、並びに調査範囲(ロ)の製造間屋は従業者の數に拘らずこれを対象として従来の工業調査と同様に調査員が工業調査票を配布して申告義務者に所定事項を記入して申告して貰ふことになつ

しらみを退治しよう

冬に向つて今年もまたしらみの出はじめの季節となつた。

蚊といへば日本脳炎を思い、しらみといへば発疹チフスを思いだす。

戦争前日本には発疹チフスは殆どなかつたが、戦争が永くなるにつれ、

一、少くとも一週一回の

箱根物産の工場診断

になりポツポツ発生し始めた。それに終戦による引揚者や密航者によつて昭和二十一年には猛烈な流行となつた。既に今年の一月から十月迄に県下で四二三人発生しその中二三人が死亡している。住むに家なく着るに衣なき人々、浮浪者の群には必ずしらみがいる。そのしらみはきまつて殆しんチフスの発生をもたらしのである。

またしらみなんか見たこともないと言うような衛生的な生活をしている者でも乞丐、乗物、劇場等人の密集する場所ですらみの糞が病毒の塵埃となつて舞つているので、うつかりすると殆しんチフスの空気伝染をうける。そんなわけで言うまでも

交換をすること。
二、きものやふとんは清潔にし度々日光にさらすこと。
三、頭髮は時々洗い、いつもきれいにし女兒の頭髮には特に注意すること。
四、外出、旅行から帰つたら必ず衣服をしらべること。
五、しらみは熱に弱い。七十度で十分間で死ぬ。衣服の縫目に入つたらアイロンをかけること。
六、しらみの糞は危い。つぶさずに火の中に入れて殺すこと。
七、D.D.T粉末をまいたらずぐ払い落さずにそのままにしておくこと。

(衛生課)

物産の価値を高揚する為
去る十一月二十四日より
十二月六日迄、希望工場
を対象として、神奈川県
商工指導所、神奈川県工
芸指導所等の専門家、並
びに当市役所が工場診断
を行った。今回工場診断
の対象になつた工場は全
部で二十三でしたが、こ
れらの工場はもとより箱
根物産業界全般に亘り昨
年より不振を極めていた
原因を経営面技術面に分
け綿密に調査し次の諸点
が挙げられた。

①経営面

(一)帳簿は一部の工場を除いてほとんどの工場が記帳していない。経理がいかに経営上大切であるかを業界はもつと考える必要がある。特に、税金の課税について不利な立場に置かれた場合、帳簿を記帳していないとこれに對抗することも出

これを交渉することでも、きず／＼みず／＼損な仕事をすような結果を招いてしまう。

(ハ) 価格の変動が多すぎる。特にダンピングしない様しなければならぬ。輸出品については特にダンピングを貿易業者はもとより、外国の輸入業者もきらう事であつて業者自体も信用を落し今後の販路を拡張することが出来ない。業界は結束してお互がこれを防止する様心がけねば、業者自体が自滅する結果になりはしないか。

(ニ) 生産業者は物品税を余りにも恐れており、その為利益の薄い下級品ばかり製造している向が多く見受けられる。しかし前にも述べた通り、記帳能力さえあれば、物品税そのものは恐るゝにたばねし、又今後、物品税ばかりに氣を使つてゐる、省根物産の製品は安

市には、県工芸指導所もあり、立派な技術者がその指導を担当されているので、業界の方々が大いに利用することが望ましい。

(ロ)木工製品の良品は一に乾燥いかにかゝつてゐるが、業界は進んでこの問題を解決する努力が足りない。共同設備にしても今後業界が結束して受入体制をととのえなければ、関係方面もこれに充分な援助をすることが出来ないのではないかと。

(ハ)仕事を能率的に仕上げるよう平素から心がける必要がある。工場は最大限に利用し、スムースに仕事が出来る用にしたい。仕事はなるべくなら流れ作業が出来る様作業行程を考え、能率を上げてもらいたい。

以上のような結論をみるに、多年に亘つて工場を経営し、種々の苦難

フリートーク・ボ
ン制の実施に
ついて

明年一月一日より全国一
円にフリートーク・ボン制が
実施されます。フリートク
・ボン券は一食、三食、
六食の三種類でその品目
は米を除いたパン、麺類、
小麦粉、精麦です。又こ
の券は全国何処でも共通
に使用出来ます。フリート
ーク・ボン券は十二月末日
迄には三ヶ月分（一月よ
り三月まで）約四十五日
分が各消費者に渡されま
す。

（経済課）

ふえた

少年犯罪

青少年の問題は
よい相談相手て

次代を背負う国民として
健全なる青少年の育成は
我々の常に念願するとこ

益が幾何あるかもわからず盲信營業をしてゐたことにもなるわけである。今後帳簿記帳につき指導を受け実際に記帳することとを望んでいる。そんな場合市役所に申込めば関係指導機関の職員が無料で指導する。

(ロ)工場で行つてゐる商品の見積が正確でない即ち現在行つてゐる原価計算は、材料購入費、一日(約十二時間以上で計算)の仕上げ箇數だけで、利益がいくらというように見積つており、運賃、乾燥費、包装費、光熱費諸掛り等はほとんど含めていない。又一日の労働時間を十二時間として實際に仿くことはよいが、見積に入るべきでなく当然八時間で計算すべきで

歩も進歩することが出来ないことは勿論、各方面から見離される危険がある。

(ホ)工場をもつと大切にすべきである。不要なものや慰安品などを数多く購入する前に、又多少でも余融が出来た時は、工場の設備や機械等を備える事を考えるべきではないか。

②技術面

(一)箱根物産はすでに細工物即ち土産品ではない。物産なのである。もつと市場性のある用途のはつきりしたものを作る必要がある。即ち業界は世界の事情、又は風俗、郷土性、嗜好等を研究し市場性のあるものを考案すべきである。しかし、象嵌、寄木等の特技が古

工場のこととは自分が一番よく知つてゐる」と云う自信をお持ちの方々も、何となく不安な思いを續けてゐる方々も、何れにしても「金づまり」や税金問題等の悩みが深刻となり、今後益々工場経営が難かしくなつて行く折柄、この際一度、ちつくりと自分の工場を見直してゐることが大切ですが、しかしこれにはちつくりど健康診断と同様に、お医者のようなこの道の専門家に診て貰うことが一番良い方法です。そして自分の工場をよく見極めて反省批判した上、今迄気付かなかつた経営上技術上の欠陥を見出すことが肝要です。つまり工場診断は

講じつつあるが、今尙以然として青少年の犯罪と不良化は増加の傾向をたどつてゐる。青少年不良化の原因として社会的混乱、経済の不安定、学校及び家庭内の種々の問題が挙げられるが、これらについては次のような關係機關を十二分に活用して青少年の不良化を防止しよう。

▼学校教育問題は、学校、社会教育委員、教育委員会へ

▼不良化した青少年の問題は、児童福祉司、社会福祉主事、児童委員、家庭裁判所、児童相談所、警察少年係へ

▼就労問題は、公共職業安定所、労働基準監督署へ

ある。以上の様な計算はたゞちに改め、正確な原価計算により見積りを行わなければ、特に輸出品の場合などは、貿易業者とその価格を落され、又

いから新しいものを考へ出すべきであると云うのではない。これらの特技をいかに活かし、市場性のある、そして当地方であれば出来ない物を考へ

自己の経営方法を細かに分析して観察することにより科学的管理法と能率的经营のために大きな役割をはたすわけです。

(経済課)

▼犯罪青少年の問題は保護司、少年保護観察所、少年保護鑑別所、生活保護の問題は、民生委員、市区町村（厚生課）

気の取扱は特に注意して
いただいてこの危険な時
期に火事を出さないよう

にしてみたいと思います。
(消防本部)

新廳舎竣工の
消防署

かねてから懸念中であつた消防署庁舎の増築（平

余田を賣し、去る十一月二十八日竣工した。本部ではこれを機会に機構を全面的に改革し総務系、

予防係、消防係及び整備係の四係に別ち、署員を増員して近代科学消防に対処する陣容を固めた。なお、足柄消防出張所の建設については、用地も多古六四四番地に決定、目下整地を急いでいる。

の流れ」を形成していま

高い政治的觀念の問題から通俗な日常生活の問題にいたるまで、世論を尊重し、世論に基いて運営する処に、民主的な地方自治の發展があります。民衆の意思は自然の力で

意思による、市行政に対する建設的な御意見なり

迎へ来る所でありました。しかし内容空自な自己誇張や無責任極まる他人の中傷をした投書は困ります。少なくとも市民の皆様に福祉をもたらしよう、又、地方自治を強く推し進めて行くような投書でなくては、折角の投書でなくては、行政に反

映させ、実現の運びに到るわけにはまいりません。市の方で二つへて

御求めになるならば、内
御希望なりにその回答を
答は具体的に住所氏名、
職業等をはつきりと書いて、誠意ある投書を御寄
下さいます。